

第12回

越谷市教育委員会議事録

令和元年（2019年）9月27日

定例会

令和元年第12回越谷市教育委員会議事録

招集年月日 令和元年9月27日
 招集の場所 教育委員会室
 開閉会日時 開会9月27日 午前10時00分
 閉会9月27日 午前10時28分

出席者

教 育 長	吉 田 茂	教 育 長 職務代理者	野 口 久 男
委 員	堀 川 智 子	委 員	進 藤 秀 子
委 員	荒 木 明 子	委 員	渡 辺 律 子

欠席者 な し

説明のため会議に出席した者の職氏名

教育総務部長	永 福 徹	学校教育部長	岡 本 順
教育総務部 副部長兼 生涯学習課長	福 田 博	学校教育部 副参事兼 指導課長	山 口 徳 明
教育総務課長	渡 辺 真 浩	学校教育部 副参事兼 給食課長	石 川 智 啓
スポーツ振興 課 長	八木下 太	学校教育部 副参事兼教育 センター所長	鈴 木 雅 彦
図 書 館 長	横 山 みどり	学校管理課長	紺 野 功
生涯学習課 調 整 幹	中 野 聡	学 務 課 長	佐々木 清
大沢公民館長	森 田 昌 明	学校管理課 調 整 幹	齋 藤 道 雄
		指導課調整幹	菊 池 邦 隆
		給 食 課 調 整 幹 兼 第一学校給食 センター所長	中 山 佳 孝
		教育センター 調 整 幹	田 嶋 栄 蔵

職務のため会議に出席した者の職氏名

教育総務課 副 課 長	並 木 智 史
----------------	---------

	議 事	て ん 末
議 事 状 況	議 案	
	・ 第 3 9 号議案 令和 2 年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について	原案可決
	そ の 他	
	・ 令和元年 9 月定例市議会について	

◎第39号議案 令和2年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について

吉田教育長 それでは、これより9月の定例教育委員会会議を開会いたします。

本定例会に関し、2名の方から傍聴許可願が提出されておりますので許可します。

また、会議中に、許可願が提出された場合は、同様に許可いたします。

はじめに、第39号議案「令和2年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について」、学務課長から説明いたします。

佐々木学務課長 それでは、第39号議案 令和2年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について、ご説明いたします。

恐れ入りますが、会議要項の1ページをお開きいただきたいと存じます。

第39号議案 令和2年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について。

令和2年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について、別紙のとおり決定する。

令和元年9月27日提出、越谷市教育委員会教育長。

提案理由でございますが、令和2年度当初人事異動を行うにあたり、越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針を決定する必要があるため、提案するものでございます。

続きまして、会議要項の3ページを御覧ください。

「人事異動の方針」は、毎年、埼玉県教育委員会が定めた人事異動の方針を踏まえ、決定しているものでございます。この人事異動の方針に基づきまして、市町村教育委員会と県教育委員会が連携、協力しながら、人事異動の事務手続きを進めております。

1の「基本方針」ですが、以下の方針が示されております。(1)適材を適時に適所に配置すること。(2)人材育成を期すること。異動は最大の研修であるとも言われております。(3)地域差・学校差を是正すること。特に、年齢構成不均衡を解消すること。(4)全市的・長期的視野に立って、計画的に選考、異動を実施し、本県・本市教育水準の向上を図ること。(5)再任用職員は、全市的視野から適切な配置に努めること。(6)女性教職員の管理職への積極的な登用に努めること。(7)障害のある教職員の異動については、個々の障害の状況、能力、適性等を考慮し、適切な配置に努めること。等が掲げられています。

2の「退職」でございますが、年齢構成不均衡を解消するため、勸奨退職制度の活用を図ること、となっております。

3の「転任・転補」ですが、1の基本方針を受けて、「教職員組織の充実を図ること」「魅力ある学校づくりを目指し、適材を適時に適所に配置すること」「新規採用後早期に複数校を経験するよう

積極的に異動を行うこと」「同一校勤続年数が長い者については、積極的に異動を行うこと」等、8項目が掲げられております。

その他、4の「採用等」、5の「さいたま市との人事交流」が示されております。

来年度に向けまして、これらの基本方針に基づき、適正な人事事務を進めて参りたいと存じます。

校長の学校経営方針を踏まえた魅力ある学校づくりに繋がる人事異動、教職員を生かし育てるための人事異動にしていきたいと考えております。

第39号議案についてのご説明は、以上でございます。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

吉田教育長 これより本案に対し質疑、討論を行います。ご質問、またはご意見等はございますか。

吉田教育長 荒木委員

荒木委員 基本方針（7）の障害のある教職員につきましては、現状はどのようになっていますでしょうか。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課課長 現在、教職員ではないのですが、3名の障害のある方を配置し、校務等様々な仕事をさせていただいております。

吉田教育長 他にご質問はありますか。

吉田教育長 渡辺委員

渡辺委員 基本方針（5）で今年度は何名の定年退職者の方がいらして、その方々をどの様に配置しようかという事は決まっておりますでしょうか。

吉田教育長 学校教育部長

岡本学校教育部長 現在、8月末までをひとつの区切りといたしまして、参考までに今年度3～4月の人事異動の段階で申しあげますと、再任用の教諭の退職者は小学校が51名、中学校が22名です。一般退職者を含めた定年退職者は小学校が37名、中学校が17名になります。

その内、再任用として4月1日から採用した者が小学校で59名、中学校で28名という形になっております。再任用というものは基本的に65歳までとなっておりますが、定年退職後、再任用教諭として意向しない方や、再任用教諭として2年間勤めた後に更新しないで退職する方もいる為、出入りの人数が若干異なっております。

吉田教育長 定年退職者の数について、分かる範囲で補足して下さい。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課長 退職者につきましては、平成30年度が小学校で43名、中学校で25名です。平成31年度につきましては小学校で53名、中学校が28名です。

吉田教育長 まだ増えていると。

佐々木学務課長　そうですね。

岡本学校教育部長　補足をさせていただきます。只今の数字は、一般退職の者も若干名含まれておりますので、定年退職のみではございません。一般退職者と申しますのは、自分の地元である他県の採用試験に受かった場合に、そちらの方に改めて新採用というケースなどがあり、年間に2～3名ほどおります。

吉田教育長　他にご質問はありますか。

吉田教育長　堀川委員

堀川委員　女性教職員の管理職への積極的雇用の状況について教えてください。

吉田教育長　学務課長

佐々木学務課長　本市では、小学校校長が4名、中学校長が2名、教頭は小学校が7名、中学校が2名となっております。

吉田教育長　他にご質問はありますか。

吉田教育長　進藤委員

進藤委員　この中に、しばしば年齢構成の不均衡の問題が出てきておりますが、現状、同市では、具体的にどのような問題があるか教えてください。

吉田教育長　学務課長

佐々木学務課長　やはり若い先生方が大変増えている。そして、逆に中堅と呼ばれる40代前後の先生方の数が大変に少ないという現状がございます。

吉田教育長　学校教育部長

岡本学校教育部長　年齢構成の話でございますが、本採用者でピークになっておりますのは31歳で、いま男女共に一番人数の多い状況となっております。逆に一番人数の少ないのが46歳という状況で、男女合わせて7名しかおりません。平均年齢は36.7歳となっており、これも徐々に下がっているような状況でございます。

吉田教育長　野口委員

野口委員　毎年、新採用教職員を相当数採っていると思いますが、これまでの過不足の状況等を見て、令和2年度ではどのようなかたちになっていくと理解したらよろしいですか。

吉田教育長　学務課長

佐々木学務課長　ほぼ同様の形で、今年度も新採用者数は大変多い状況となっております。

吉田教育長　では、昨年度の方針からの変更点と、5の「さいたま市との人事交流」について最近の状況を補足してください。

吉田教育長　学務課長

佐々木学務課長　平成29年からの義務教育標準法の改訂に伴って、一部変わるところがあるかと思いますが、基本的な方針についてはほぼ変らない状況であるとは思いますが。

それから、「さいたま市との人事交流」につきましては、昨年度はございませんでした。

中等教育学校につきましては、学校教育法 63 条に規定されておまして、俗にいう「中高一貫校」といわれるものです。もともと、伊奈学園のように中学校と高校が一緒になっているケースはあったわけですが、この中等教育一貫校というのは中と高が併設ではなくて一つになるという形で、6 年間で一つの教育を行う学校という形で作られたものです。埼玉県ではまだ一校で、さいたま市立大宮国際中等教育学校がこの 4 月に開校したところです。

吉田教育長 3（7）義務教育学校というものは、どの様な意味でとらえたら良いか新たに補足してください。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課長 義務教育学校というものは、これはやはり小中が一貫校で、同じ様に併設型ではなく一体として、小学校と中学校が一つの学校になっております。ですから、校長は一人となっております。今年 4 月に、春日部市で一校、開校しています。

吉田教育長 他にご質問はありますか。なければ以上といたします。

吉田教育長 これより第 39 号議案を採決いたします。

本案は、原案どおり決することに、ご異議ございませんか。

吉田教育長 ご異議ないものと認め、本案は原案どおり 可決いたしました。

◎その他 「令和元年 9 月定例市議会について」

吉田教育長 続きまして、その他の報告事項に入ります。

「令和元年 9 月定例市議会について」、教育総務部長から説明いたします。

永福教育総務部長 それでは、令和元年 9 月定例市議会の概要につきまして、ご報告させていただきます。

恐れ入りますが、会議要項の 5 ページ及び 6 ページをご覧くださいと存じます。

まず、会期日程でございますが、9 月 2 日から 9 月 26 日までの 25 日間にわたりまして、9 月定例市議会が開催されたところでございます。

続きまして、会議要項の 7 ページ上段をご覧ください。

教育委員会に関する議案につきましては、「越谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、「令和元年度越谷市一般会計補正予算（第 3 号）について」、「平成 30 年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について」の 3 件が上程され、原案のとおり可決されたところでございます。

次に、教育委員会関係の一般質問でございますが、会期日程にありますように、9 月 6 日及び 9 日から 11 日の計 4 日間にわたりまして、市政に対する一般質問がございました。

教育委員会関連の質問につきましては、会議要項の 7 ページから 8 ページのとおり、11 名の議員からそれぞれの立場でご質問がございました。

また、9月19日に開かれました教育・環境経済常任委員会における質問事項等は、会議要項の9ページのとおりでございます。詳細につきましては、大変恐縮ではございますが、会議要項をご参照いただき、ご了承を賜りたいと存じます。

令和元年9月定例市議会についてのご報告は、以上でございます。

吉田教育長 ただいまの説明に対して、ご質問、またはご意見等はございますか。

吉田教育長 渡辺委員

渡辺委員 英語教育に係る年間35時間の授業増加についていくつか質問があった中、教育長の答弁で、年間35時間分を日数に換算し、6日程度を長期休業期間の短縮をするか開校記念日に授業を行うことで授業時数の平準化を図りたい、という様な一つのご提案があったと思うのですが、この辺りはもう決定した事項なのでしょうか。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課長 こちらにつきましては、現在、カリキュラムマネジメント検討委員会等で様々なご意見等を頂きながら方針を作成しているところです。この件につきましては、後日改めまして教育委員会会議の方におはかりをさせて頂きたいと考えております。

吉田教育長 基本的には、教育委員会会議で決定されて初めて、決まる事になります。

他にご質問はありますか。

吉田教育長 進藤委員

進藤委員 カリキュラムマネジメント検討委員会というのは、どのような方々で構成されていて、具体的に何をする組織か教えて下さい。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課長 小中学校の校長及び学校教育部の所管課長でメンバーを構成しております。先ほど出たような課題も含め、今後の学校の在り方や教職員の働き方改革といった事項について、総括的な協議、検討といったかたちで行わせていただいております。

進藤委員 組織は何名で構成されているのでしょうか。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課長 10名です。

吉田教育長 他にご質問はありますか。

吉田教育長 野口委員

野口委員 今の関連ですが、週当たりの授業時数を増やすのか、夏休みに授業をするのか、恐らく相当悩ましい問題だと思われますので、慎重に検討してやってもらえればと思います。

その辺り、現場の校長先生からは、現在はどうの様な意見が出てますでしょうか。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課長 カリキュラムマネジメント検討委員会の中での正副の校長会長から、様々なご意

見を頂いているわけですが、基本的に、小学校でしたら毎日6時間授業にするとか特別日課等を組んで7時間授業をする等の対応は、やはり現場としては厳しいという声が出ております。つきましては、授業日数を増やす方向で切り替えてはいかが、という意見をいただいております。

吉田教育長 野口委員

野口委員 夏休みの活動関係の見直し等、校長先生方もある程度考えられていると認識してよろしいでしょうか。

吉田教育長 学務課長

佐々木学務課長 7月に県から通知も来ておりまして、これらの中で夏のプール学習や補習等についても十分見直しの方を図っていくという方向性が示されております。委員会としても校長会等でそれらについて周知いたしました。基本的には今後その辺りを配慮した対応をしていく方向になると思います。

吉田教育長 実際には、今後議題として出てくるということですので、よろしくお願いします。

他にご質問はありますか。

吉田教育長 渡辺委員

渡辺委員 水泳指導の民間委託というのは、子供達が実際にプールに行って指導を受けるという様な流れになっていると思うのですが、他にも、民間の水泳連盟みたいな所の指導資格を持った方を呼び出して水泳の時間はその方が主となって、例えば英語のALTのようなかたちでできるのではないかと感じました。

吉田教育長 色々なやり方等がありますのでこれから調査・研究をして参ります、という形でのお答えをしているところです。

吉田教育長 他にはありますか。

吉田教育長 教育総務部長

永福教育総務部長 一件、ご報告を申し上げます。今回の補正予算で、越谷アルファーズに関する色々な支援策を450万円ほど計上して議決を頂きました。それらと合わせて、別のお金をかけない取り組みを予定しているものが一つございますので、スポーツ振興課長からご説明をさせていただきます。

吉田教育長 スポーツ振興課長

八木下スポーツ振興課長 越谷アルファーズにつきましては、今年度からB2リーグというプロリーグに参戦することになりました。先週末から新しいシーズンが始まり、今週末には総合体育館にてホームゲームの開幕戦も行われるという中、今シーズンも越谷アルファーズが総合体育館を利用するにあたって、シーズンチケットというかたちで越谷市内の小学生に対して一試合あたり500人まで無料のご招待をしていただける旨の申し入れが、先日市長の方にごございました。越谷市としては、今後小学校長会等との調整をさせていただきながら、学校を通して市内の小学生に配布をして、先ずは子供たちにプロの競技を間近で見て興味を持っていただき、更に保護者の方々

にもお子さん連れで一緒に観戦していただきながら、越谷市全体でバスケット並びにスポーツ競技が盛り上がっていただける様、アルファーズと共に取り組んでいくため、現在、最終調整をしておりますので、よろしくお願いいたします。

吉田教育長 只今の件については、児童・生徒そして保護者等に周知を十分図るようにいたします。

吉田教育長 他になれば、以上といたします。

最後に、次回の教育委員会会議の日時につきましては、１０月２４日、木曜日、
午前１０時００分から、教育委員会室で開催したいと存じますが、いかがでしょうか。

吉田教育長 では、そのようにいたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは、本定例会に提出されました議事は終了いたしました。

これをもちまして、閉会といたします。

(午前１０時２８分)

この会議のてん末記載に相違ないことを証するため、署名する。

教 育 長

吉 田 大

委 員

野 口 久 男

委 員

堀川 留子

委 員

進 藤 秀 子

委 員

荒 木 明 子

委 員

渡 辺 律 子

書 記

教育総務課副課長

並 木 智 史